資料４－１

無線従事者制度の在り方検討作業班（第4回）

航空運送事業者における
無線従事者制度の在り方について

令和8年11月4日

全日本空輸株式会社

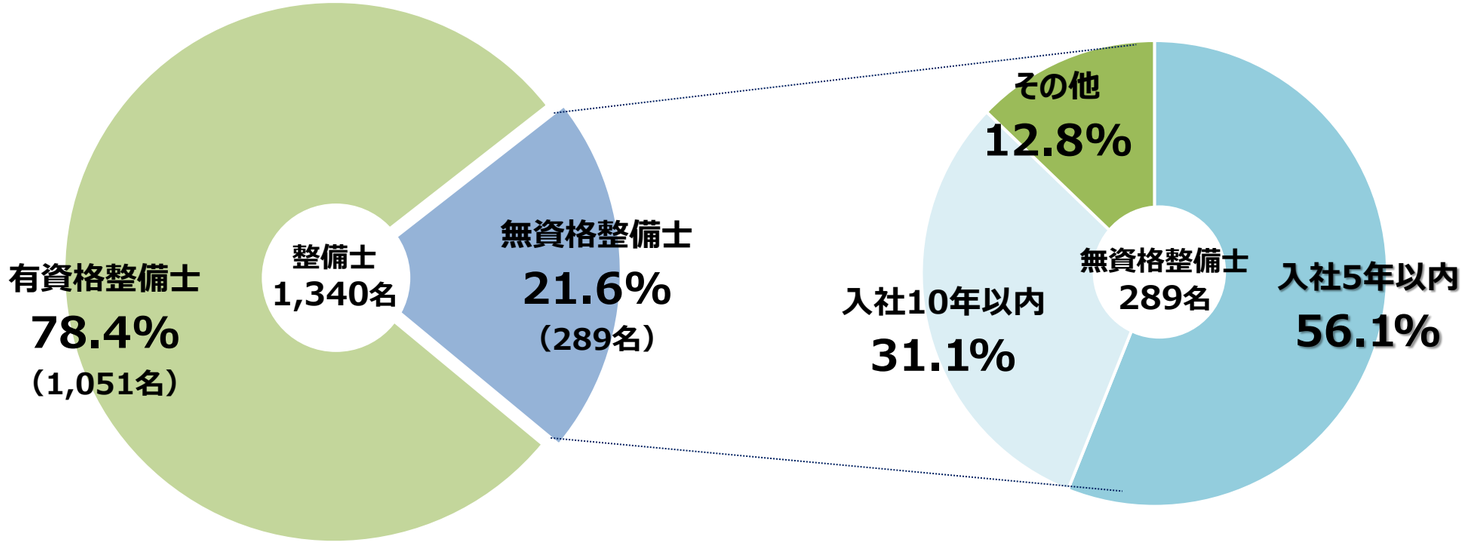
航空アビオニクス整備における無線従事者制度の改定について

2026年11月4日
全日本空輸株式会社

1. 整備現場における実態

※ 航空アビオニクス：航空（アビエーション）と電子機器（エレクトロニクス）から合成された用語

現在、ANAの整備部門（対象整備士約1,340 名）においては、無資格者が若い世代に偏重して滞留する構造的課題に直面している。



対象整備士1,340 名中、無資格者289 名の87.2%（252 名）が2017 年以降に入社した10年未満の若手・中堅層に集中している

2. 無資格者滞留の背景

1 試験日時とシフト勤務のギャップ

国家試験が年2回（東京等の特定都市）に限られており、24時間365日の交替制勤務でライン整備を支える現場整備士にとって、指定試験日に合わせて受検・学習時間を確保することが極めて困難な状況

2 入社後からの即戦力アサインが阻害

入社後、航空整備士資格取得への比重が大きく、無線資格の取得に時間を割くことが難しく、入社後からの即戦力アサインが阻害されている

3 社内管理不足

現場における資格取得の優先順位設定や受検支援体制の構築が一部不十分であった

【要望①（恒久策）】型式証明済機器の「簡易な操作」編入

電波法施行規則第33条への編入による、『無線資格未保有者』の完全単独操作解禁

対象機器：国土交通省の型式証明（TC）等を取得したアビオニクス機器（TCAS, WXR, ATC等）。
電波質悪化リスクは皆無であり、型式証明済機器自身のプログラムが安全性を100%担保する。

入力
（Input）



SELF TEST等の定型的なボタン操作。

処理（Black Box）
- 【不具合自動表示メカニズムと絶対的な安全性】



プログラム制御された受動的・定型的な診断。外部のボタン操作によって電波の質（出力・周波数等）を変更・逸脱させることは構造上不可能。　　混信・妨害リスクは皆無。

出力
（Output）



不具合箇所がコックピット表示器へ自動表示・明確に可視化。

Gemini Notebook

現状の整理と「主任無線従事者制度」の導入検討

現場の手配待ちを「根本ゼロ化」するには『簡易操作編入（要望①）』こそが不可欠

	【現状の限界】	【過渡的ステップ】	【最終ゴール】
適用される制度	厳格な社内規定運用 （主任制度未導入）	「主任無線従事者制度」の導入検討 （総務省解釈に基づくリモート指導含む前向きな検討）	要望①：電波法施行規則第33条「簡易な操作」への追加
実施体制	有資格者への業務過集中	『無線資格保有者』＋『無線資格未保有者』の【2名体制】 （直接または遠隔監督）	『無線資格未保有者』による【完全単独（1人）操作】が可能に
便出発前点検の手配ロス	甚大な立ち会い手配待ちロスが発生中	監督・立ち会い負担が依然として残存し、根本解決に至らず	手配待ちを【根本的にゼロ化】し、最高水準の定時運航率を確保

Gemini Notebook

【要望②（基盤強化）】次世代の人材育成を加速する資格体系再編とデジタル化

資格の入門化とプロセスのデジタル化により、若手の即戦力化を劇的に推進

① 資格の入門化

【核】『無線パスポート』の新規設定

複雑な23区分を整理し、デジタル社会において誰もが安全にスタートできる基盤資格を創設。

② 制度の連動

『認定事業場制度』を活用した社内資格連携スキームの提案

（総務省様との相談・協議）

社内訓練カリキュラムに必要知識を組み込み、航空会社の厳格な社内資格の授与と連動して無線資格を付与・認定するスキーム。

③ プロセスのデジタル化

国家試験の通年CBT化 & 資格集約

受験機会の制約（年2回の指定会場）を撤廃し、24時間シフト勤務の現場でも柔軟に受験可能なCBT（Computer Based Testing）化を推進。

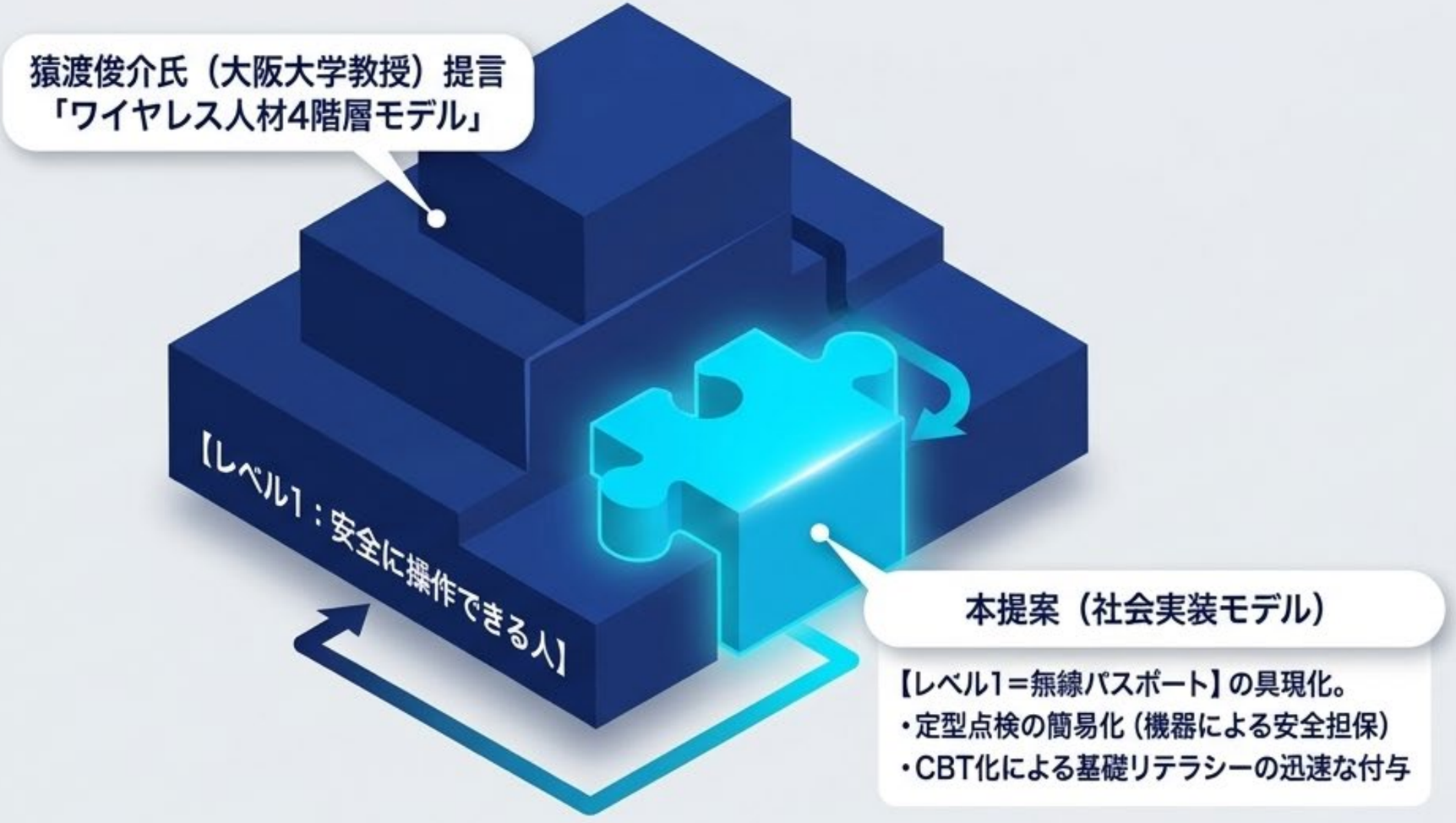


これらの基盤強化により、若手『無線資格未保有者』の人財育成期間を【30〜50%短縮】し、最前線での即戦力化を実現する。

Gemini Notebook

本提案と有識者提言（猿渡俊介教授 4階層モデル）との高次元での調和

規制緩和ではなく、技術進化に適応した合理化と「次世代ワイヤレス社会」の実装



ANAの提案は、本作業班構成員である猿渡教授が目指す「裾野の広い人材活用（レベル1）」の社会実装そのものである。

プログラム制御された安全な機器の操作要件を合理化するアプローチは、学術的な理想と現場の課題解決を完全に合致させる。

官民一体で、裾野の広いワイヤレス人材活用と「最高水準の航空安全・定時運航率向上」を両立する。

Gemini Notebook